

AQUABLATION[®]
THERAPY



男性の

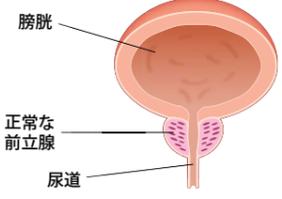
前立腺肥大症

不可逆的な合併症の発生率が低く、長期間に渡る前立腺肥大症の緩和^{1,2}

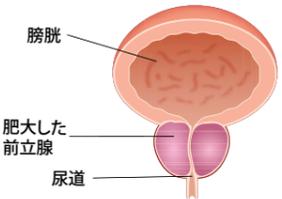
前立腺肥大症 (BPH) とは?

良性前立腺過形成 (以下、BPH)、または前立腺肥大症とは、前立腺が通常より大きくなってしまった状態のことをいいます。BPH は前立腺がんではありません。前立腺が大きくなると、尿道が狭くなって排尿が困難になったり、膀胱が圧迫されて弱くなり排尿が困難になったりすることがあります。

正常な前立腺
尿は通常、膀胱から前立腺を通り、体外に流れます。



肥大した前立腺
前立腺肥大が正常な排尿を困難にします。



前立腺の大きさや形
前立腺にはいくつかの小葉があり、それぞれの小葉が肥大して閉塞を起こすことがあります。閉塞性の中葉があるかどうかを調べる事が重要な場合があります。

閉塞性の中葉を伴う前立腺肥大

膀胱
側葉
尿道を締めつける
中葉
膀胱の中に入り込んで、閉塞を引き起こす可能性がある

BPH が及ぼす影響は?

BPH は、生活の質に影響を与える 2 種類の症状を引き起こすおそれがあります:

- 畜尿障害 - 日中頻繁にトイレを探したり、夜中に何度も目が覚めたりする
- 排尿障害 - 排尿時にいきんだり、力んだり、尿の流れが弱くなったり、何度も出たり止まったりする

BPH の症状を放置すると、時間の経過と共に膀胱や腎臓の機能に影響を与えるおそれがあります。³ さらに、BPH の症状を管理するために長期間薬を使用すると、心不全や認知症のおそれが高まります。^{4,5}

治療法の選択は、しばしば男性に何らかの妥協を強いることになる場合があります。これは、薬が十分な効果を発揮しない、症状の緩和に限られている、回復に時間がかかる、あるいは性機能に問題をきたすことを意味する可能性があります。

83% BPH を患う男性は症状緩和のために手術をして性機能を犠牲にたくない⁶

4人に3人 BPH を患う男性は手術において症状の緩和と副作用の低減を両立することが困難と感じている⁶

2人に1人 BPH を患う男性は手術前に性機能の維持がいかに重要であったかに気づいていない⁶

AQUABLATION (以下アクアブレーション) 療法とは?

画像ガイダンス、ロボット工学、熱を持たないウォータージェットを使用する、合併症発生率が低く、長期的に症状を緩和する BPH の先進的な低侵襲治療法です。^{1,2,7}

アクアブレーション療法の特徴は?

2種類の画像参照
術者は前立腺全体を参照

アクアブレーション療法

たとえば、鍵穴からの視野だけではなく、開いたドアを見ながらの治療

その他の治療

ロボット工学と高度なコンピュータソフトウェア
術者が組織を正確に切除するために、患者個人に合わせた個別化治療計画を作成することができる

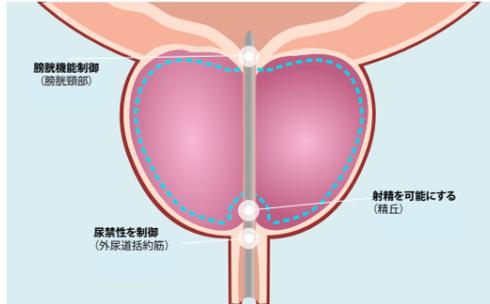
たとえば、歩きながら考えるのではなく、事前に経路を計画し実施する治療

加熱不要ウォータージェット
術者による安全な組織の切除をサポートする

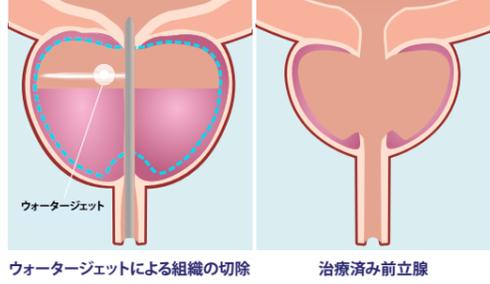
熱のかわりに水を使う治療

アクアブレーション療法の手順は?

ステップ1: 手術計画
青い点線で示すように、術者は、性機能と蓄尿および排尿機能を維持するための重要な解剖学的構造を特定し、個人に合わせた治療計画を作成します。点線の内側の組織は切除し、外側の組織はそのまま残します。



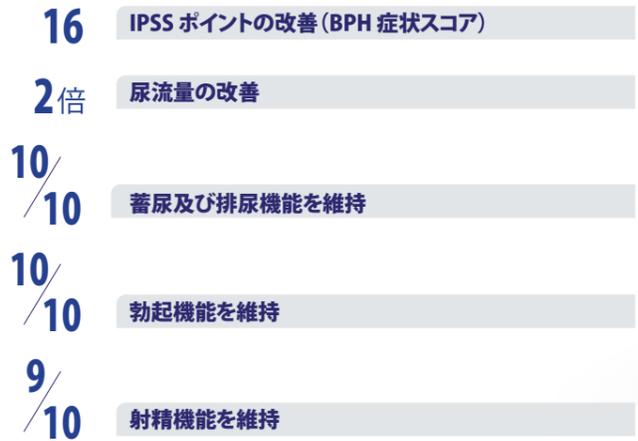
ステップ2: 前立腺組織の切除
計画を作成したら、ロボット工学で制御する熱を持たないウォータージェットで、前立腺組織を切除します。このロボット技術により、前立腺の組織が可能な限り正確に、一貫して、予測通りに除去されます。



この描写は説明のためのものであり、臨床的な性能を示すものではありません。治療の効果は患者さんにより異なります。

予想される結果は?

臨床試験により、アクアブレーション療法が、多様な大きさや形の前立腺において、顕著に症状を緩和し、不可逆的な合併症の確率も低くなることが示されました。⁷



主治医への質問

- 私の前立腺の大きさは?その測定値は?
- 私の前立腺の小葉は膀胱内に突き出ていますか?
- 薬物療法やその他の処置で、性機能を維持し、症状の大幅な緩和を得ることができますか?

他に類を見ないこの BPH 治療法の詳細については、QR コードを読み取るか、Aquablation.com をご覧ください。



アクアブレーション療法後に予想されること

アクアブレーション療法の処置が終わると、主治医が退院に関する指示を出し、治療がさらに必要となるかもしれない徴候や症状について助言します。アクアブレーション療法後に膀胱に尿道カテーテルを留置した場合、通常は 1~2 日以内に抜去されます。¹ ただし、患者によっては、より長い期間カテーテル留置が必要な場合があります。主治医から退院に関する指示や情報が出されますので、それに従ってください。

概して、患者から報告された最も一般的な副作用は以下の通りです:

- 排尿時の一時的に「焼けるような」感じ
- 術後数週間、尿に血や組織の破片が混じる
- 尿の勢いが弱い、出にくい、何度も出たり止まったりするなどの排尿症状
- 頻尿、尿意切迫感、夜間頻尿などの症状これらの副作用は「膀胱の症状」である可能性があり、改善までに時間がかかることがあります (場合によっては数ヶ月)。

アクアブレーション療法後、ほとんどの症状は 2~4 週間以内に消えますが、⁸ 個人差があります。

通常、アクアブレーション療法の処置後、短期間で日常生活に戻ることができます。どのような活動を再開できるかについて質問がある場合は、主治医にお尋ねください。

AQUABLATION[®]

THERAPY

参考文献: 1. Gilling PJ et al. Five-year outcomes for Aquablation therapy compared to TURP: results from a double-blind, randomized trial in men with LUTS due to BPH. *Can J Urol*. 2022 Feb;29(1):10960-10968. 2. Bhojani N et al. Aquablation Therapy in Large Prostates (80-150 mL) for Lower Urinary Tract Symptoms Due to Benign Prostatic Hyperplasia: Final WATER II 5-Year Clinical Trial Results. *J Urol*. 2023 Jul. 3. Tubaro A et al. Early treatment of benign prostatic hyperplasia. *Drugs Aging*. 2021 August. 4. Lusty A et al. Cardiac Failure Associated with Medical Therapy of Benign Prostatic Hyperplasia: A Population Based Study. *J Urol*. 2021 May. 5. Bortnick E et al. Long-term Consequences of Medical Therapy for Benign Prostatic Hyperplasia. *Rev Urol*. 2019. 6. Not published. Data available upon request at PROCEPT BioRobotics Corporation 7. Elterman D et al. Meta-analysis with individual data of functional outcomes following Aquablation for lower urinary tract symptoms due to BPH in various prostate anatomies. *BMJ Surg Interv Health Technologies*. 2021 Jun. 8. PROCEPT data on file.

AQUABEAM ロボットシステム

【使用目的又は効果】

本品は、前立腺肥大症(BPH)による下部尿路症状(LUTS)を有する男性の前立腺組織の切除及び除去に使用することを目的とする。

本製品の使用に際しては、「前立腺肥大症 (Benign prostatic hyperplasia) に対する経尿道的前立腺切除術に使用されるAQUABEAMロボットシステムの適正使用指針」をご確認ください

ここで提供される情報は患者様への情報提供を意図しており、医学的なアドバイスや診断に使用されるべきものではありません。もし健康状態に関して何らかの不安がある場合や実際の治療に即した説明を聞きたい場合は、医師にご相談ください。

AQUABEAM robot system

[Purpose of use or effect]

This product is intended for use in the resection and removal of prostate tissue in men with lower urinary tract symptoms (LUTS) due to benign prostatic hyperplasia (BPH).

When using this product, please refer to the «Guidelines for Proper Use of the AQUABEAM Robotic System Used in Transurethral Resection of the Prostate for Benign Prostatic Hyperplasia.»

The information provided here is intended for patient information only and should not be used for medical advice or diagnosis. If you have any concerns regarding your health condition or would like to receive explanations regarding actual treatment, please consult your doctor.

PROCEPT
BIOROBOTICS

© 2024 PROCEPT BioRobotics Corporation.

不許複製。AQUABLATION、AQUABEAM、PROCEPT BioRobotics は、PROCEPT BioRobotics Corporation の登録商標です。

ML0521.A-JP

<選任製造販売業者>
ヴォーバル・テクノロジーズ株式会社
〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町3-3-16
日本橋室町ビル8F
03-5544-8340
製品名: AQUABEAMロボットシステム
承認番号: 30400BZ100004000
製品名: SIUIシリーズ Apogee 2300
承認番号: 304ADBZ100056000
製品名: SIUIプロローブ ECBP-1
承認番号: 304ADBZ100057000

<販売業者>
プロセプト・バイオロボテックス株式会社
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3丁目1番9号 YAZAWAビル3階
03-5776-2626